

2021～2022 年度



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA NORTH

越谷北ロータリークラブ

例会日：毎週水曜日 12:30～13:30

例会場：越谷市千間台東インペリアルビル 4 階

T E L 048(975)9898

F A X 048(977)3741

創 立：1976 年 5 月 11 日

会 長：中澤 伸 浩

副 会 長：吉澤 晴 雄

幹 事：今井 英 治

会報委員長：黒田 幸 英

第 2229 回 例会記録 No. 29

令和 4 年 4 月 13 日

司会：大塚 具視 編集：近藤 慎悟

会次第

1. 点鐘
2. ローターソング 「我等の生業」
3. 結婚記念・誕生日祝い
4. お客様紹介
(オープンハートの会)
会長 古市 佳央 様
マネージャー 古市 聡美 様
(米山記念奨学生)
王 学朋 様
5. 会長挨拶
6. 幹事報告
7. 3 分間ロータリー情報
8. お客様挨拶
9. 委員会報告
10. 外部卓話「世界一幸せになる方法」
11. 出席報告

【次回例会案内】 令和 4 年 4 月 27 日

第 8G IM 記念合同例会

場所：越谷コミュニティセンター小ホール

集合時刻：9 時

会長卓話



中澤 伸浩 会長

皆さん、こんにちは。本日は、久しぶりに例会場での例会となります。これまでもオンラインで皆様とお会いしておりましたが、こうして改めて直接皆様のお顔を拝見すると、嬉しくもあり、また懐かしくもあり、心が温かくなるのを感じます。今後の新型コロナウイルスの感染状況もありますが、さしあたり今年度今後の例会は、例会場でのご参加もオンラインでのご参加もいずれも可能という方式で例会運営をさせて頂く予定ですので、皆様多数のご参加をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、本日はプログラム委員会山本会員からのご紹介にて、オープンハートの会会長、歌手兼世界一幸せな歌う講演家の古市佳央(ふるいち よしお)様に卓話を頂戴いたします。山本会員には、いつも素敵な卓話者をご紹介頂き、感謝申し上げます。

本日古市さんがいらっしゃるということで、昨日 HP を拝見しましたら、すごく立派で賑やかな元気の出る



魅力的な HP でした。そして何より、講演の日程、回数に驚きました。これまで、総講演回数は 1,100 回を超えるようです。また、コロナ禍の影響を受ける前の 2019 年の過去のイベントスケジュールというのを拝見しましたら、移動日以外ほぼ連日という感じで、年間 200 講演以上の講演をなされているイメージで本当にすごい方だなと改めて敬服いたしました。私などは、自分の仕事と本クラブ会長業務とで、現在、青息吐息で息も絶え絶えといった有様なのですが、今日は古市さんの講演で元気を頂き、本年度残す 3 か月何とか頑張っ参りたいと思います。古市様、本日の卓話どうぞよろしくお願ひいたします。

次に、新聞記事を紹介させていただきたいと思ひます。東武よみうりの 3 月 28 日号の一面で、「よみがえれ！少年野球」と題した記事が紹介されておりました。この中央の方のお顔を見て、皆さんどなたかお分かりますでしょうか。以前、当クラブの例会にも参加いただいた大袋中学校野球部顧問の長瀬翼先生です。近年、少年野球ことに中学野球の人氣が低迷しているとのことで、部活動や用具などをサポートすべく、4/1 に「野球の街越谷実行委員会」を設立したとのことです。昨年 12 月、長瀬先生ら実行委員会が中心となって開催された「埼玉 baseball フェスタ in 越谷」には当クラブからも、また当クラブの多数の会員個人からも協賛させていただきましたが、長瀬先生は今後もさらに少年野球を盛り上げるための支援活動を継続されるそうです。当クラブでは、野球、少年野球のファンがたくさんいらっしやいますし、当クラブとしてもこのご縁を大切に、今後も支援に携わっていただければと思ひます。是非、また例会にお招きしてお話しを伺えればと思ひます。

それでは、本日もどうぞよろしくお願ひいたします。

幹事報告



今井 英治 幹事

(地区より)

- ・ロータリー財団部門より第 1 地域 RRFC 便りとウクライナ支援に関して、文書が届いております。追加支援のお願いが届いております。
- ・米山奨学生 王 学朋(オウ・ガクホウ)君の自己紹介書が届いております。生年月日は 1996 年 5 月 15 日生まれ 26 歳 国籍は中国の長春です。日本語の先生になりたいそうです。これから皆様、宜しくお願い致します。

(クラブより)

- ・越谷南 RC・越谷東 RC より、5 月 6 月のプログラムが届いております。
- ・越谷東ロータリークラブ 35 周年記念式典(5/15 日曜日 13:30~)式典出席の会員の皆様、大変恐縮ですが登録費が 10,000 円となっておりますので、後ほどご集金させていただきます。宜しくお願い致します。

結婚記念・誕生日祝い

(結婚記念)

酒井 新樹 会員 ・ 今井 英治 会員
新沼 徹 会員

(誕生日祝い)

小林 光則 会員 ・ 山本 正乃 会員
今井 英治 会員 ・ 新沼 徹 会員





おめでとうございます！



山本 正乃 会員

一番誕生日に近い 4 月 15 日という事でご挨拶させていただきます。昭和 34 年生まれという事で、最近では昭和 34 歳です！と皆様に計算をして頂いています。お誕生日プレゼントありがとうございました。

3 分間ロータリー情報



新沼 徹 会員

「中学校野球部の全国大会出場を支援」

(※ロータリーの友 4 月号より)

越谷北ロータリークラブの活動がロータリーの友に掲載されました。

クラブ主催の第 12 回越谷ジュニア甲子園野球大会で優勝した越谷市立富士中学校が、埼玉県から 2 校しか出場できない狭き門、第 13 回全日本少年春季軟式野球大会に出場することになった。越谷市からの全国大会出場は 3 年連続。同校野球部を支援すべく、校内で支援金を進呈した。部員らが頂点を目指して勝ち進むことを会員一同期待している。

「4/12 現在 新型コロナウイルス感染症」について
(越谷市内 新規陽性者)

4 月 12 日 84 人

4 月 11 日 143 人

4 月 10 日 211 人

4 月 9 日 248 人

4 月 8 日 150 人

4 月 7 日 224 人

4 月 6 日 250 人

4 月 5 日 77 人

年齢別(1 日～8 日)では、10 歳未満が 16%、10～30 代がそれぞれ 17%、40 代が 18%です。

「濃厚接触者」(詳細:国立感染症研究所 感染症疫学センター「新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領」より)

現在の濃厚接触者の定義は「感染者と接触があった人」に限られます。

感染者の感染可能期間(発症 2 日前～、無症状の感染者は検体採取日の 2 日前～)に、接触された方のうち以下の範囲に該当する方。

- ・ 感染者と同居あるいは長時間(車内、航空機内等を含む)の接触があった者
- ・ 手で触れることのできる距離(目安:1m)で、必要な感染予防策(マスク)なしで、感染者と 15 分以上の接触があった者
- ・ 適切な感染防護無しに患者を診察、看護若しくは介護していた者



- 患者の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に
直接接触した可能性が高い者

「濃厚接触者の PCR 検査」について

*感染者の急増に伴い、優先的に対応する必要がある方の把握、緊急入院調整等、患者さんの命を守る対応を最優先とするため、当面の間、越谷市保健所では、同居家族の濃厚接触者についても PCR 検査の調整を行わせていただきます。濃厚接触者と思われる方での有症状の方は、直接医療機関に護送 d 何ください。

「検査の費用」

濃厚接触者が検査・診断を受ける場合の費用は、加入の健康保険の規定にしたがった自己負担が発生します。*濃厚接触者が、保健所の調整によらないで医療機関や検査機関で検査・診察を受けた場合の費用については、その医療機関等にご確認ください。全額自己負担の場合もあります。

「濃厚接触者の自宅待機と健康観察の期間」について

(健康観察「自宅待機」期間について)

濃厚接触者の健康観察(自宅待機)期間は、感染者との最終接触等の翌日から起算して7日間となります。なお、7日間が経過するまでは、以下の点にご注意ください。

- 検温など自身による健康状態の確認を行ってください
- 重症化リスクの高い方(高齢者や基礎疾患を有する者等、以下「ハイリスク者」との接触や、ハイリスク者が多く入所・入院する高齢者・障害児童施設や医療機関への不要不急の訪問は避けてください
- 感染リスクの高い場所の利用や会食等を避け、マスクを着用すること等の感染対策を実施して

ださい

(同居家族の中で感染者が発生した場合の起算日について)

同居家族の中で感染者が発生した場合の濃厚接触者の健康観察(自宅待機)期間は、次のいずれか遅い方の日の翌日から起算して7日間となります。

(1)感染者の発祥日(無症状の場合は検体採取日)

(2)感染者の発症等により住居内で感染対策を講じた日

*感染対策は、日常生活を送る上で可能な範囲での、マスク着用、手洗い・手指消毒の実施、物資等の共用を避ける、消毒等の実施などです。濃厚接触者とならないように厳格に隔離する必要はありません。ただし、同居されている方の中で別の方が発症し、その方との感染対策をとっていなかった場合は、改めてその発祥日の翌日から起算することになります。また、診断された方が無症状であって、その後発症した場合、その発祥日の翌日から起算することになります。(待機時間の短縮について)

濃厚接触者の健康観察(自宅待機)期間の起算日から4日目及び5日目の抗原定性検査キットを用いた検査で陰性を確認した場合は、社会機能維持者であるか否かに関わらず、5日目から自宅待機期間の解除が可能となります。

「健康観察機関(自宅待機)中の濃厚接触者へのお願い」

(健康管理)

ご自身で1日2回(朝・夕)の体温と、症状の有無を確認してください。発熱や咳などの呼吸器症状、倦怠感等がみられたときは、受信前に必ず医療機関へ御連絡ください。ただし、救急車を呼ぶべき症状であるときは、速やかに119番へ連絡してください。その際には濃厚接触者であることを必ず伝えてください。

(健康観察期間中の生活)

不要不急の外出はできる限り控えてください。やむ



をえず移動する場合は、公共交通機関の利用を避けてください。食材や日用品の購入には、通販や宅配の活用も検討してください。

(感染防止)

家族を含め、人と接するときは、マスクを着用し、可能な限り長時間の接触を避けてください。一度着用したマスクは、卓上などに放置せず廃棄してください。マスクを触った後は、必ず手洗いをしてください。一般的な衛生対策として、石鹸と水を用いた手洗い、アルコール消毒の徹底等をお願いします。ごみ処理、寝具・衣類等の洗濯は通常通りでかまいません。

(災害時)

災害時や災害のおそれがあるときに避難所へ避難した場合には、受付で濃厚接触者である旨を申し出てください。

お客様挨拶



米山記念奨学生 王学朋 様

皆様こんにちは。初めての方もいらっしゃいますので、よろしくお願いします。出身は中国の長春です。一番寒いところはマイナス 30 度ぐらいの寒いところです。私は 2018 年に日本に参りました。今は文教大学の教育研究科の 2 年生です。今は不登校問題について研究しています。中国も不登校が近年深刻になっています。日本の場合は 1960 年代から不登校問題について研究がありますので、中国の不登校問題をどのように解決していくか研究しています。将来の夢は日本語を教える先生になりたいです。これから 1 年間よろしくお願いします。

委員会報告

江口 公晴 副幹事

地区研修協議会のご案内です。出席対象の方にはご連絡していますが、4 月 15 日に埼玉会館で研修が行われます。当日は 9 時 30 分から登録・受付となっていますので皆様遅刻なさらないようご出席の程よろしくお祈いします。

米山記念奨学委員会 新沼 徹 委員長

公益財団法人米山梅吉記念館より、新規例祭が開催されます。令和 4 年 4 月 24 日 14 時から。場所は米山梅吉記念ホールで行われます。ご希望される方は私までお声がけください。併せて、賛助会員ご支援のご依頼が着ています。ご興味頂ける方はお声掛けください。

次年度会員組織部門 伊藤 純 委員長

次週 4 月 20 日水曜日例会前の 11 時より、例会場にて、クラブ活性化委員会・会員増強維持委員会の合同委員会を行います。次年度の活動計画についてということでお集まりいただきますのでご予約の程よろしくお祈いします。

外部卓話



オープンハートの会 会長 古市 佳央 様

『世界一幸せになる方法』

「今、日本で一番幸せ。世界で一番幸せという方はいらっしゃいますか？」



なぜこの質問をさせて頂いたかと言いますと、僕は世界一幸せな男として、日本全国で講演活動または歌を歌わせて頂いているからです。

「世界一幸せ」。今日キーワードとしてお話させて頂きます。多くの方は、今幸せだけど日本一、世界一幸せとは言えないと言います。この質問で、私の妻や正乃さんが手を挙げてくれましたが、これは世界一幸せだと思っているからです。そして、世界一だと思っている僕も世界一の勘違い野郎だと僕は思っています。

僕は16歳にバイク事故で大やけどをして全身火だるまになりました。まったく見た目が変わり、五体満足な身体を失いました。そんな僕が世界一幸せなのは見栄を張っているのではないの？と思われる方もいらっしゃると思います。でも、僕は世界一幸せです。そう勘違いして生きているのです。起こる出来事を全て幸せに勘違いして生きていく習慣ができています…だけです。

人生の大きな転機は16歳でした。バイクで交通事故を起こし全身が火だるまになりました。病院に運ばれて41%の大やけど。自分では再生できないレベルのやけどでした。病院に母親が駆け付け、変わり果てた息子の姿を見て、立ってられない状態になったそうです。そしてドクターから「お宅の息子さんの命は五分五分です。仮に命が助かっても元通りにはなりません」と宣告されたようでした。それでも母親は、「どんな姿でも良い。命だけは助かって欲しい」と願ってくれました。その願いもあり、僕は数日後に意識を取り戻しました。そこから地獄が始まりました。

毎日、全身を痛みが襲ってきます。ガーゼを交換する、消毒をする。この時間は生き地獄でした。病棟中に悲鳴が響き渡りました。そんな過酷な入院生活を経験しました。そして何より辛かったのは痛みではなく、自分の傷を見てしまうことでした。手は焼けただれ、指は溶けて、関節も変な方向に曲がって人間の手には見えなくなっていました。看護師さんからは治

るという言葉はずっと聞けませんでした。そして、初めて顔を見た日、鏡に映る自分は自分ではありませんでした。その時に言葉を思い出します。「元には戻らない」。もう人生が終わったと思いました。将来の夢を全部そぎ落とされ、このまま生きて行かないといけないと確信したときに絶望をしました。そんなときに支えてくれたのは母親です。最初の入院は1年8か月。母親は昼と夜働いていますが、その間に一日も欠かさず病院に来てくれました。そんな母親にも辛く当たってしまいます。それでも母親は何も言わず、毎日通い続けてくれました。その母親の愛があったからこそ今の僕がいます。こんなに自分の事を考えてくれる存在がこんなに身近にいたということ、僕は入院がするまでわかりませんでした。

僕は合計3年間入院しましたが、その過程で、様々な人と出会って行きます。その中で、「人の命の重みと、人の生きている意味」を学んで行きました。「人はなぜ生きているんですか？」若者からの質問に皆様はどう答えますか。僕はその答えを知りたかったのです。そして、その答えを知ることができました。それは沢山の入院患者さんが教えてくれました。重度の患者さん、末期がんの患者さん。次々と亡くなっていきました。同じ病室の人が、昼間普通に話しているのに夜に亡くなっていく。そんな場面をよく見てきました。衝撃だったのはその患者さんのご家族です。娘さんや奥さんが毎日来て、笑顔で帰って行きます。昼間笑顔で返って行った奥さんが、夜に泣き崩れている姿を見た時に「人は生きているだけで、大切な誰かを悲しませていないのだ」と気が付きました。もし僕があの時死んだら、うちの母親や家族がどれだけ泣いて、どれだけ後悔した日々を過ごしていたのだろうと、そう想像した時に「僕は生きていて良かったんだ」とそう思いました。人は生きているだけで、誰かを悲しませていません。

幸せとは何か。5つの「あ」だったのです。

ひとつが「当たり前が幸せ」と気が付くことです。幸



せとは当たり前の日常があることです。そして当たり前の日常が幸せならば、自分が生きている事で大切な誰かに「当たり前」という日常を与え続けているということになります。

日本全国の小中学校にも行きます。「今自分が生きている意味がわからない」「この世から消えてしまっても社会は何も変わらない」。そう思っている若者が沢山います。自分が消えても何も変わらないと思っていて悲しいことです。必ず誰かが悲しみます。そしてその人たちを生きているだけで幸せにしているんだということ話を話して行きます。

二つ目の「あ」です。

東北の震災が起こった際、支援活動に行きました。合計 70 回以上向かいました。目の当たりにした光景は悲惨でした。避難所にいる方々にお会いした時に、家族を亡くした方が沢山いらっしゃいました。最初皆様に「皆家族だよ。だから支えあおうよ」と話そうとしていました。しかし、東北でステージに立った時話せませんでした。家族を失った方々に「皆家族だよ」って、こんな薄っぺらな話をすることができなかったのです。そのままステージで黙ってしまいました。皆様が悲しみのどん底の顔で僕を見つめていました。そして僕はこう話します。「皆さん。僕は今日、皆さんとお友達になりできました。是非お友達になって頂きたい。辛いことがあったらなんでも言ってほしい。今必要なものがあれば教えてください」一人一人聞いてまわりました。東北の方は大変控えめで「もう沢山もらいました」と断ってきます。僕は次に行った時に官製はがきを持って全員に配りました。「ここに必要なものを書いて投函してください」と渡して来ました。そして、次々と届いてきました。その中に「魚が食べたいな」と書いてありました。東北は沿岸部です。ずっと新鮮な魚を食べてきた人たちです。炊き出しに魚はありません。仲間を連れて炊き出しに行こうと思いましたが、その時に仲間の 1 人に反対されました。「1 回だけ行って何になる。1 回だけやっ行って行かなくなったら、あの人たち来な

くなっちゃったって言われるんじゃないの」と。

僕は入院中の事を思い出しました。入院中は食事制限があり、白一色(おかゆ・ダイコン・高野豆腐)の食事でした。そんな味の薄い食事をしている時に、体の刺青を落としにきた形成外科の患者さんが入院しに来ていました。とても優しい中華料理の方でした。その方は何回も手術をされていました。その方が退院した後に中華料理を沢山持ってきてくれました。「病院食じゃつまらないだろ。これをみんなで食べな」と振舞ってくれました。その中華がものすごく美味しかったです。「こんなに美味しい中華料理食べたことないね」と、僕は声を揃えて言いました。今だったら毎日食べられます。いつかは食べられるんです。でも、その時に食べた味が忘れられなかったんです。それを思い出しました。

「1 回でも意味はある。行こう」。そう言って、静岡の仲間に連絡を取り、新鮮な魚を仕入れて、調理人を連れて行って、避難所で振る舞いました。そして皆様が喜んでくれて、涙を流しながら食べてくれました。漁師の方が「こんなうめえ魚、食ったことねえよ」と涙ぐみながら話してくれました。僕は嬉しかったです。漁師の方は一番新鮮な魚を食べてきた方たち。静岡で仕入れてきた魚なので海でとった魚と比べて新鮮じゃないことはわかっています。でも、「こんなうめえ魚食ったことない」と言ってくれたのです。ああ、入院していた時の僕と同じ一緒だって感じました。今は、毎日のようにその方々は魚を食べられています。でもあの時の魚は多分忘れられない味だったのだらうなって思います。

実は優しさは連鎖します。僕はあの時に受けた優しさを東北の時に活かしました。

東北の大震災が起こった時に真っ先に駆け付けたのはどこの方かわかりますか。実は、神戸の方です。神戸の震災が起こった時に、沢山のの人に支援をもらったため「いつか恩返ししたい」と。東北の大震災が起こった時に、真っ先に神戸の方が向かったのです。



そして、その後広島で土砂災害が起こったあとに真っ先に駆け付けたのは福島の方なのです。そうやって人は受けた優しさをどうしても人に返したくなり、優しさは連鎖していく。だから僕たちができることを今やるのが、誰かの困っている事に繋がって行くのだと、その経験を支援活動で学んできました。

そんな経験を沢山して、いつも帰り道に思います。家族を沢山亡くされた方にお会いして来ました。「うちの旦那さん。最後に背中で見送っちゃったんだ。行ってらっしゃいもそっけない態度で送っちゃったんだ」。旦那が遺体で見つかった。と涙を流しながら話していました。

あの日最後だとわかっていたらと皆さん言います。もしかしたら今日がその最後の日かもしれないと思ったその日かもしれません。明日というものが保証されたものではないと痛感しています。

僕たちには、何があるのかと考えた時、帰る家があり、寝る布団があり、着替えがあり、食べ物があります。何より携帯電話の中に、沢山の電話番号が入っていて、そこに電話をすると「もしもし、お母さん元気になっている？」と、この何気ない会話が出来ます。こんなにありがたいことはないです。これを当たり前だと思うか、ありがたいと思うかです。これで幸せは決まります。有るものに気が付く有るもの探しのスペシャリストになるのにすごい大事なキーワードだなと思っています。

日本人は特に無いものを探します。「自分には何が無い。あの人には何かある」と、自分の無いものを見て、人の有るものを見て苦しんで悲しんでいる。そしてそれをまた親が責める。「なんでお前はできないんだ」。親が子供を攻める。そうすると子供は自分に無いものを見つけていくスペシャリストになってしまいます。

一番大切なものを忘れていると思います。家族とのコミュニケーションです。一番大切なものは失った時に一番悲しむものですよね。それは忘れてしまいがちな身近にいる存在だと思うのです。今でも東北の人た

ちは立ち直れていません。それほど傷は大きいのです。

僕が今一番大事にしているのは、身近な人との別れ際、後悔しないように笑顔で行っています。

講演活動を始めることになったのは 22 年前です。それはある女性から「古市君、講演してみないか？」と勧められた事がきっかけでした。僕は話したいことがあったわけではなく勧められてここにいます。講演をしていくと、沢山の方が僕に笑顔をくれました。

僕は決して成功者ではありません。むしろ僕はバツだらけの人生です。それを話したら、皆が「ありがとう」って涙を流しながら抱きしめてきます。

ある小学校では、「古市さん、タイムマシンがあったら事故の前に帰りたいですか？」と質問されました。僕にとって一番欲しいものはタイムマシンだったからです。ですが、その時は答えられませんでした。今までの出来事を思い出し、僕は子供たちに「僕は今幸せです。今自分のことが大好きです。だからタイムマシンがあっても戻りません」と答えました。その日から、僕が交通事故をした 1988 年 4 月 2 日、その一番最悪な日は、僕にとって第 2 のバースデーとなり毎年 4 月 2 日にお祝いするようになりました。僕が本当の幸せに気づけた日です。以降ずっと積み重ね、去年の 4 月 2 日に入籍、今年の 4 月 2 日に結婚式を挙げる事ができました。4 月 2 日に徹底的にこだわり、あの事故をした日を最高の日に変えました。人は変わる。どんな人でも幸せになれる。それを伝えて行こうと思っています。

皆様にお願ひがあります。身近な人を認めてあげてください。ありのままを認めてあげてください。身近な人に伝えられるのは身近な人しかいないです。

今日は皆様にこのお願ひをして終わりにしたいと思います。皆様本当にありがとうございます。





素敵な卓話を頂きありがとうございました。

出席報告

会員数	43 名
出席者	32 名
出席率	82.8 %

スマイル報告

・古市佳央様、聡美様。本日はようこそお越し頂きました。本日卓話よろしくお願ひします。王学朋くん、これからよろしく!

中澤 伸浩

・古市様ようこそ。本日卓話宜しくお願ひします。王学朋君ようこそ。これからよろしく! 久々の例会場での例会です。皆様宜しくお願ひします。

今井 英治

・4月27日に開催のIM記念合同例会を成功させましょう。

鈴木 英男

・お客様ようこそ。

須賀 篤史

・誕生日祝いありがとうございます。

高橋 忠克

・誕生日祝いありがとうございます。古市さん、卓話よろしくお願ひ致します。

山本 正乃

・誕生日祝いありがとうございます。特にコメントはありません!

小林 光則

・結婚祝いありがとうございました。

酒井 新樹

・本日宜しくお願ひ致します。

松井 昭夫 佐藤 要 吉田 実



山本会員が古市様をご紹介しています。



例会場での卓話は大盛況でした。



古市様からカメラ目線も頂きました。

